

資料提供

広報取材依頼

情報提供日	令和5年4月14日
問い合わせ先	(一社)大田市観光協会 児玉 TEL0854-88-9950

仁摩サンドミュージアムへの 大田市観光支援型自動販売機の設置について

1、行事名	仁摩サンドミュージアムへの大田市観光支援型自動販売機設置
2、目的	島根県と大田市の観光振興に役立てるため、飲料の売り上げの一部を島根県観光連盟と(一社)大田市観光協会へ寄付金として還元される「観光支援型自動販売機」を設置する。 今回、仁摩サンドミュージアムへ市内6台目となる自販機を設置した。
3、開催(実施)期間	令和5年4月12日設置済み
4、開催(実施)時間	取材対応については、随時
5、開催(実施)場所	仁摩サンドミュージアム障がい者用駐車場付近設置
6、主催	(一社)大田市観光協会、仁摩サンドミュージアム
7、共催	
8、参加・入場者数	※取材対応のみ
9、行事の内容	○ラッピング(正面)写真:ウエディングフォトグラファー 宮脇洸太氏撮影 ○商品購入時音声:仁摩サンドミュージアムスタッフ ○取材対応:仁摩サンドミュージアム 小川事務局長(TEL:0854-88-3776)
10、特記事項	(一社)大田市観光協会は、ダイードリンコ(株)および森田製菓(株)と協定を結び、観光支援型自動販売機の設置を進めており、この度、市内6台目の設置となる。 自販機正面のラッピングに使用した写真は、国内外のコンテストで多数の受賞歴を誇る大田市出身のウエディングフォトグラファー宮脇洸太氏の撮影によるもの。実際の建物とはまた違う表情を見せる写真の中のガラスのピラミッドにも注目していただきたい。 また、自販機で購入できるお土産として、これまでの「大田の石見神楽缶マグネット2個セット」に加え、この度、新たに小さな砂時計と貝殻が埋め込まれた「仁摩サンドミュージアムオリジナルキーホルダー」と、大田市マスコットキャラクターらとちゃんをデザインした「らとちゃん缶マグネット2個セット」(それぞれ500円)を販売する。 商品購入時に流れる音声は、仁摩サンドミュージアムスタッフによるもの。
11、その他	・自販機外観や音声内容については、別紙のとおり

■「しゃべる自販機」音声内容

※それぞれのシーンに合わせて、2種類のうちのどちらか1つの音声ランダムに流れる。

【硬貨・紙幣投入時】

「仁摩サンドミュージアムに来てくれてありがとー。」

「砂時計って見ていると落ち着くよねー。」

【商品選択ボタン押下時】

「選んでくれてありがとう」

「良いことありそー」

【商品排出時・排出フレーズに続き】

「またサンドミュージアムに来てね。まってるよ。」

「琴ヶ浜へレッツゴー。」

【お金不足時】

「あら～残念」

「あれれ？」

【売り切れ時】

「人気すぎてごめんなさい！」

「今日はないんよ」



■設置した自動販売機



■自販機内お土産販売のPOP